

第三次中期経営計画（工業用水道事業）における 令和2年度実績の評価結果について

愛媛県公営企業管理局

令和2年3月に策定した第三次中期経営計画（工業用水道事業）の令和2年度実績の評価結果は次のとおりです。

1 数値目標（16・17ページ）

工業用水道事業では、「(1) 工業用水の安定的な供給体制の確立」「(2) 受水企業とともに歩む事業の実現」「(3) 危機に強い施設整備と体制の維持」「(4) 環境に配慮した事業の実施」の4項目を基本目標とし、(1)、(3)及び(4)の3項目に数値目標を掲げて経営に取り組んでいます。

令和2年度における数値目標の達成状況は以下のとおりです。

【令和2年度における数値目標の達成状況】

(1) 工業用水の安定的な供給体制の確立

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
契約給水量 ※R3年度末の今治地区譲渡を前提に、R4年度以降、55,800m ³ /日減としている。	R2年度末 (R11年度末)	234,100m ³ /日 (186,340m ³ /日)	231,170m ³ /日 (景気の影響や水使用の合理化などにより、企業の水需要が伸び悩んだため。)
施設更新計画の策定	R5年度末	松山・松前地区	策定作業中です。
長寿命化計画の策定	R3年度末	松山・松前地区 今治地区 西条地区	策定作業中です。

(3) 危機に強い施設整備と体制の維持

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
施設の耐震化率	R4年度末	100% (※耐震化基本計画に基づく)	89% [R元年度末：87%] (計画的に耐震工事を実施しています。)

(4) 環境に配慮した事業の実施

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
LED照明等の採用率	R11年度末	照明施設の 50%以上	26% [R元年度末：24%] (計画的にLED照明の導入を進めています。)

2 中期経営見通し（21・22ページ）

令和2年度における決算等の状況は以下のとおりです。

（1）損益収支

（単位：百万円）

	令和元年度 【実績】	令和2年度	
		見込	実績
総 収 益	1,550	1,558	1,610
経 常 収 益	1,550	1,558	1,592
給水料金収入	1,407	1,408	1,406
そ の 他	143	151	186
特 別 利 益	0	0	18
総 費 用	936	1,110	965
経 常 費 用	936	1,110	965
人 件 費	229	221	200
修 繕 費	40	73	58
減価償却費	435	444	442
支払利息	74	60	60
そ の 他	158	313	205
特 別 損 失	0	0	0
損 益	614	446	645

3 今後の方針等

公営企業管理局では、令和2年度の実績を令和3年度以降の経営に活かすとともに、適宜計画を見直し、地域産業の振興に不可欠な「工業用水の安定供給」と「効率的な経営」の実現を目指すこととしています。